

II 調査結果の概要

1 学校の基本的事項の調査

表1 学校数、園児・児童・生徒数並びに教員数(国・公・私立)(各年度5月1日現在)

(単位:校、人)

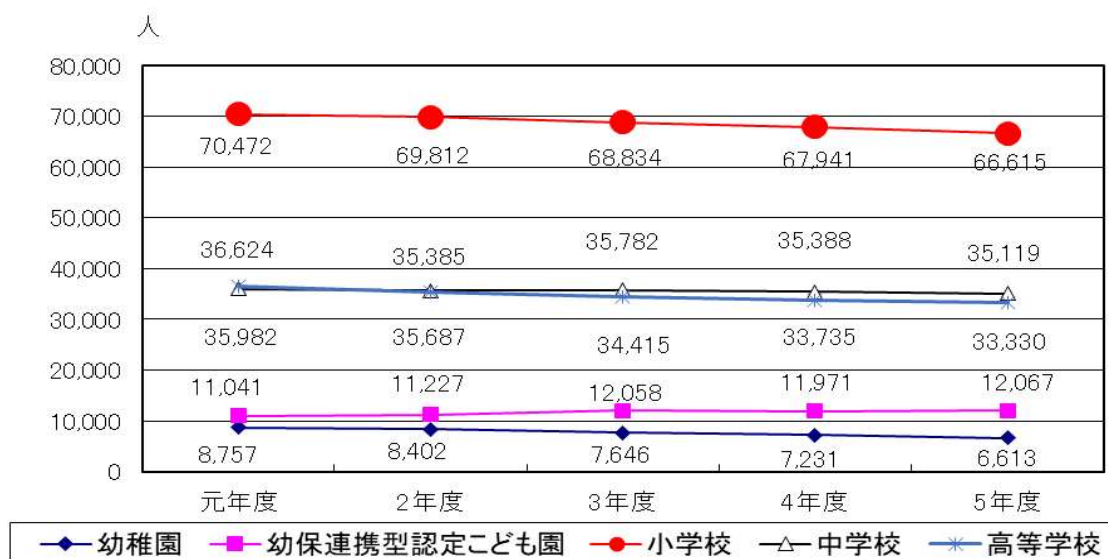
区 分	学 校 数			園 児 ・ 児 童 ・ 生 徒 数			教 員 数 (本 務 者)		
	3年度	4年度	5年度	3年度	4年度	5年度	3年度	4年度	5年度
幼 稚 園	102	101	96	7,646	7,231	6,613	893	912	888
幼保連携型認定こども園	105	110	114	12,058	11,971	12,067	2,076	2,109	2,214
小 学 校	323	320	318	68,834	67,941	66,615	5,354	5,370	5,395
中 学 校	186	184	184	35,782	35,388	35,119	3,237	3,225	3,273
義務教育学校	2	2	2	55	47	47	25	25	27
高等学校	79	79	79	34,415	33,735	33,330	3,131	3,107	3,167
特別支援学校	18	18	18	1,715	1,740	1,769	1,118	1,119	1,108
専修学校	36	34	34	3,574	3,425	3,278	310	285	268
各種学校	8	9	9	161	222	363	17	25	27
合 計	859	857	854	164,240	161,700	159,201	16,161	16,177	16,367

表2 令和5年度 設置者別学校数(園児数・児童数・生徒数)

(単位:校、人)

区 分	国 立	公 立	私 立
幼 稚 園	1(79)	17(318)	78(6,216)
幼保連携型認定こども園	—	6(566)	108(11,501)
小 学 校	1(546)	311(65,257)	6(812)
中 学 校	1(429)	167(32,882)	16(1,808)
義務教育学校	—	2(47)	—
高等学校(全日制・定時制)	—	57(21,928)	22(11,402)
特別支援学校	1(52)	17(1,717)	—
専修学校	—	1(217)	33(3,061)
各種学校	—	—	9(363)

図1 在学者数



1 幼稚園

幼稚園数は96園(本園96園)で、前年度より5園減少した。
園児数は6,613人(男子3,351人、女子3,262人)で、前年度より618人(男子303人、女子315人)減少した。
設置者別にみると、国公立は18園(18.8%)で園児数397人(6.0%)、私立は78園(81.3%)で園児数6,216人(94.0%)であった。
教員数(本務者)は888人(国公立65人、私立823人)で、教員1人あたりの園児数は7.4人であった。

表3 幼稚園年度別園数、園児数及び教員数(国・公・私立)

(単位：園、人)

年 度	園 数	修了者数	園 児 数			教 員 数 (本 務 者)		
			総 数	男	女	総 数	男	女
平成20年度	189	6,224	14,688	7,460	7,228	1,247	96	1,151
25	175	5,333	13,833	6,982	6,851	1,230	91	1,139
30	114	3,584	9,431	4,774	4,657	941	74	867
令和元年度	110	3,397	8,757	4,505	4,252	909	72	837
2	107	3,101	8,402	4,204	4,198	895	66	829
3	102	3,130	7,646	3,881	3,765	893	65	828
4	101	2,750	7,231	3,654	3,577	912	68	844
5	96	2,580	6,613	3,351	3,262	888	67	821

2 幼保連携型認定こども園

こども園数は114園(本園113園、分園1園)で、前年度より4園増加した。
園児数は12,067人(男子6,272人、女子5,795人)であった。
設置者別にみると、公立は6園(5.3%)で園児数566人(4.7%)、私立は108園(94.7%)で園児数11,501人(95.3%)であった。
教員数(本務者)は2,214人(公立88人、私立2,126人)で、教員1人あたりの園児数は5.5人であった。

表4 幼保連携型認定こども園の園数、園児数及び教員数(公・私立)

(単位：園、人)

年 度	園 数	園 児 数			教 員 数 (本 務 者)		
		総 数	男	女	総 数	男	女
令和元年度	90	11,041	5,723	5,318	1,823	96	1,727
2	95	11,227	5,783	5,444	1,882	102	1,780
3	105	12,058	6,269	5,789	2,076	115	1,961
4	110	11,971	6,166	5,805	2,109	121	1,988
5	114	12,067	6,272	5,795	2,214	134	2,080

3 小 学 校

小学校の学校数は318校(本校310校、分校8校)で、前年度より2校減少した。
 児童数は66,615人(男子34,080人、女子32,523人)で、前年度より1,326人(男子721人、女子605人)減少し、昭和56年度以降43年連続の減少となった。
 教員数(本務者)は5,395人で、男2,202人(40.8%)、女3,193人(59.2%)となり、前年度より25人増加した。
 教員1人あたりの児童数は12.3人であった。

表5 小学校年度別学校数、児童数及び教員数(国・公・私立)

(単位：校、人)

年 度	学 校 数		児 童 数			教 員 数 (本 務 者)		
	総数	うち分校	総数	男	女	総数	男	女
平成20年度	406	28	84,919	43,346	41,573	5,773	2,584	3,189
25	375	15	75,404	38,503	36,901	5,520	2,441	3,079
30	330	8	71,277	36,471	34,806	5,376	2,315	3,061
令和元年度	329	8	70,472	36,111	34,361	5,376	2,273	3,103
2	327	8	69,812	35,897	33,915	5,401	2,276	3,125
3	323	8	68,834	35,242	33,592	5,354	2,221	3,133
4	320	8	67,941	34,801	33,140	5,370	2,203	3,167
5	318	8	66,615	34,080	32,535	5,395	2,202	3,193

4 中 学 校

中学校の学校数は184校(本校182校、分校2校)で、前年度と同数であった。
 生徒数は35,119人(男子18,213人、女子16,906人)で、前年度より269人(男子6人増、女子275人減)減少し、2年連続の減少となった。
 教員数(本務者)は3,273人で、男1,649人(50.4%)、女1,624人(49.6%)となり、前年度より48人増加した。
 教員1人あたりの生徒数は10.7人であった。

表6 中学校年度別学校数、生徒数及び教員数(国・公・私立)

(単位：校、人)

年 度	学 校 数		生 徒 数			教 員 数 (本 務 者)		
	総数	うち分校	総数	男	女	総数	男	女
平成20年度	212	3	46,008	23,500	22,508	3,691	1,923	1,768
25	196	2	41,859	21,428	20,431	3,503	1,820	1,683
30	189	2	36,501	18,697	17,804	3,314	1,709	1,605
令和元年度	189	2	35,982	18,468	17,514	3,298	1,703	1,595
2	188	2	35,687	18,252	17,435	3,273	1,690	1,583
3	186	2	35,782	18,289	17,493	3,237	1,660	1,577
4	184	2	35,388	18,207	17,181	3,225	1,646	1,579
5	184	2	35,119	18,213	16,906	3,273	1,649	1,624

5 義務教育学校

義務教育学校の学校数は2校(本校2校)で、前年度と同数であった。
 生徒数は47人(男子25人、女子22人)で、前年度と同数(男子1人減、女子1人増)であった。
 教員数(本務者)は27人で、男14人(51.9%)、女13人(48.1%)となり、前年度より2人増加した。
 教員1人あたりの生徒数は1.7人であった。

表7 義務教育学校年度別学校数、生徒数及び教員数(国・公・私立)

(単位：校、人)

年 度	学 校 数		生 徒 数			教 員 数 (本 務 者)		
	総数	うち分校	総数	男	女	総数	男	女
平成30年度	2	-	49	26	23	26	11	15
令和元年度	2	-	52	26	26	26	12	14
2	2	-	58	32	26	27	12	15
3	2	-	55	30	25	25	12	13
4	2	-	47	26	21	25	14	11
5	2	-	47	25	22	27	14	13

6 高等学校

(1) 全日制課程・定時制課程

高等学校の学校数は79校(公立57校、私立22校)(全日制71校、定時制2校、全定併置6校)で前年度と同数であった。

生徒数は33,330人(男子17,051人、女子16,279人)(公立21,928人、私立11,402人)で前年度より405人(男子206人、女子199人)減少し、平成3年度以降33年連続の減少となった。

教員数(本務者)は3,167人で、男2,110人(66.6%)、女1,057人(33.4%)となり、前年度より60人増加した。教員1人あたりの生徒数は10.5人であった。

表8 高等学校年度別学校数、生徒数及び教員数(公・私立、全日制・定時制)

(単位:校、人)

年 度	学 校 数		生 徒 数			教 員 数 (本 務 者)		
	総数	うち分校	総数	男	女	総数	男	女
平成20年度	82	1	45,885	23,399	22,486	3,571	2,537	1,034
25	79	—	41,274	20,840	20,434	3,305	2,295	1,010
30	79	—	37,694	19,116	18,578	3,171	2,149	1,022
令和元年度	79	—	36,624	18,587	18,037	3,162	2,134	1,028
2	79	—	35,385	17,900	17,485	3,117	2,100	1,017
3	79	—	34,415	17,508	16,907	3,131	2,100	1,031
4	79	—	33,735	17,257	16,478	3,107	2,078	1,029
5	79	—	33,330	17,051	16,279	3,167	2,110	1,057

(2) 通信制課程

通信制高等学校の学校数は独立校1校(私立)、併置校3校(公立2校、私立1校)、協力校7校(公立4校、私立3校)で、前年度より3校増加した。

生徒数は1,719人(男子774人、女子945人)で前年度より147人(男子70人、女子77人)増加した。

教員数(本務者)は66人(男43人、女23人)で、前年度より10人(男6人、女4人)増加した。

7 特別支援学校

特別支援学校の学校数は18校(国立1校、公立17校)で、前年度と同数であった。

生徒数は1,769人(男子1,137人、女子632人)で前年度より29人増加した。

教員数(本務者)は1,108人(男420人、女688人)で前年度より11人(男4人、女7人)減少した。

教員1人あたりの生徒数は1.6人であった。

表9 学校数、児童・生徒数並びに教員数(各年度5月1日現在)

(単位:校、人)

区 分	学 校 数			児 童 ・ 生 徒 数			教 員 数 (本 務 者)		
	3年度	4年度	5年度	3年度	4年度	5年度	3年度	4年度	5年度
特別支援学校	18	18	18	1,715	1,740	1,769	1,118	1,119	1,108

表9-1 令和5年度国公立別学校数、児童・生徒数並びに教員数

(単位:校、人)

区 分	学 校 数			児 童 ・ 生 徒 数			教 員 数 (本 務 者)		
	国立	公立	計	国立	公立	計	国立	公立	計
特別支援学校	1	17	18	52	1,717	1,769	27	1,081	1,108

8 専修学校

学校数は34校で前年度と同数であった。設置者別では、公立1校、私立33校であった。

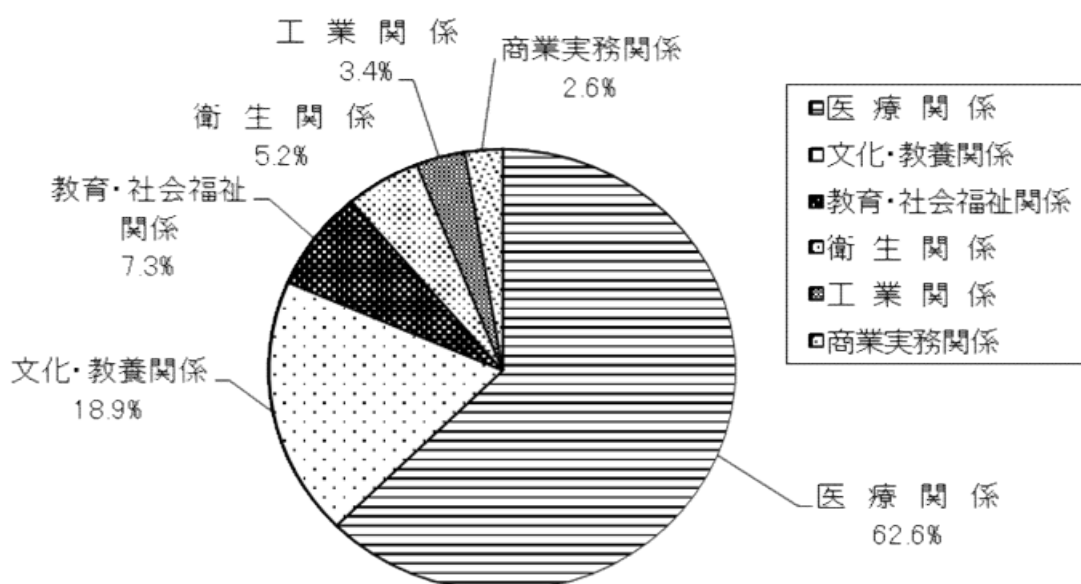
学科数は77で、分野別の内訳は、文化・教養関係29、医療関係23、衛生関係8、商業実務関係7、教育・社会福祉関係5、工業関係3、服飾・家政関係2であった。

生徒数は3,278人で、医療関係が2,053人で最も多く、続いて文化・教養関係618人、教育・社会福祉関係238人、衛生関係171人、工業関係112人、商業実務関係86人となった。

表10 専修学校年度別学校数、生徒数及び教員数(公・私立)

年 度	学 校 数	生 徒 数			教 員 数 (本 務 者)		
		総 数	男	女	総 数	男	女
平成20年度	46	4,861	2,004	2,857	365	144	221
25	41	4,711	2,039	2,672	377	148	229
30	39	4,103	1,688	2,415	335	124	211
令和元年度	38	3,935	1,582	2,353	324	120	204
2	36	3,644	1,442	2,202	319	122	197
3	36	3,574	1,299	2,275	310	117	193
4	34	3,425	1,315	2,110	285	115	170
5	34	3,278	1,283	1,995	268	102	166

図2 専修学校学科別生徒数



9 各種学校

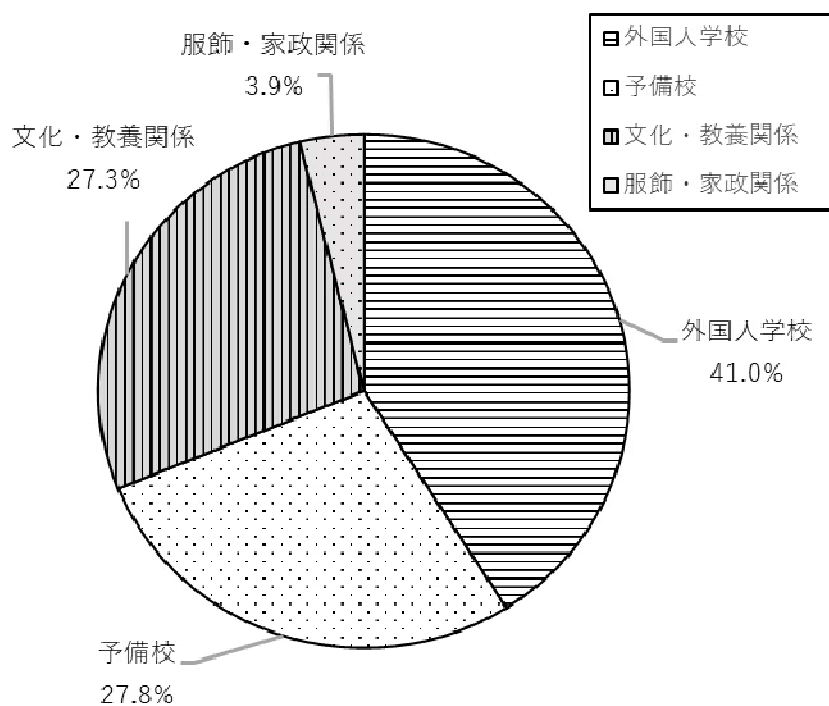
学校数は9校で、前年度と同数であり、設置者別では、全て私立校であった。
 課程数は13で、服飾・家政関係が7、文化・教養関係が1、予備校が1、外国人学校が4であった。
 生徒数は363人で、課程別では、外国人学校149人、予備校101人、文化・教養関係99人、
 服飾・家政関係14人であった。

表11 各種学校年度別学校数、生徒数及び教員数(私立)

(単位：校、人)

年 度	学 校 数	生 徒 数			教 員 数 (本 務 者)		
		総 数	男	女	総 数	男	女
平成20年度	12	275	150	125	32	26	6
25	8	178	116	62	13	7	6
30	6	203	136	67	14	8	6
令和元年度	6	180	120	60	18	10	8
2	8	221	134	87	26	12	14
3	8	161	84	77	17	10	7
4	9	222	113	109	25	12	13
5	9	363	181	182	27	13	14

図3 各種学校課程別生徒数



2 中学校及び高等学校卒業後の状況

1 中学校

県内の中学校(国立1校、公立167校、私立16校)を令和5年3月に卒業した生徒数は、11,838人(男子5,961人、女子5,877人)で、前年度より81人減少した。

卒業後の状況を見ると、卒業者のうち、高等学校等進学者(就職進学者を含む)は11,752人(99.3%)、就職者(就職進学者を含む)20人(0.2%)、専修学校等進学者13人(0.1%)、左記以外の者及び不詳・死亡の者54人(0.5%)であった。

高等学校等進学者と就職進学者を合わせた高等学校等進学率は99.3%であった。
(全国の進学率98.7%より0.6ポイント高い)

表12 中学校卒業後の状況(実数)

(単位：人)

年次	中 学 校						
	卒業生数	高等学校等 進学者数 (A)	専修学校等 進学者数 (B)	就職者数 (C)	左記以外 の者、不 詳・死亡 の者	(A)及び(B)の うち就職者数 (D)	就職者総数 (C)+(D)
平成20年3月卒	16,157	15,940	29	77	111	8	85
25	14,241	14,113	26	31	71	4	35
30	12,685	12,597	24	22	42	4	26
31	12,432	12,318	26	30	58	3	33
令和2年3月卒	12,135	12,029	26	28	52	4	32
3	11,807	11,725	20	27	35	—	27
4	11,919	11,816	21	29	53	1	30
5	11,838	11,752	13	19	54	1	20

(注) 「専修学校等進学者」とは、専修学校(高等課程)進学者、専修学校(一般課程)等入学者、公共職業能力開発施設等の入学者をいう。

表13 進学率・就職率の年次別推移(中学校)

(単位：%)

年次	高等学校等 進学率		卒業者に占める 就職者の割合	
	全国	長崎県	全国	長崎県
平成20年3月卒	97.8	98.7	0.7	0.5
25	98.4	99.1	0.4	0.2
30	98.8	99.3	0.2	0.2
31	98.8	99.1	0.2	0.3
令和2年3月卒	98.8	99.1	0.2	0.3
3	98.9	99.3	0.2	0.2
4	98.8	99.1	0.1	0.3
5	98.7	99.3	0.2	0.2

(注) ・各年、3月卒業生の実績。
・進学及び就職にはそれぞれ就職進学者を含む。
・高等学校等とは、高等学校・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校。

(1) 進学者(就職進学者を含む)

高等学校、高等専門学校等に進学した者(就職進学者を含む)は、11,752人(男子5,905人、女子5,847人)であった。進学先内訳は、高等学校全日制11,005人(93.6%)、定時制167人(1.4%)、特別支援学校高等部131人(1.1%)、高等専門学校136人(1.2%)、高等学校通信制313人(2.7%)であった。

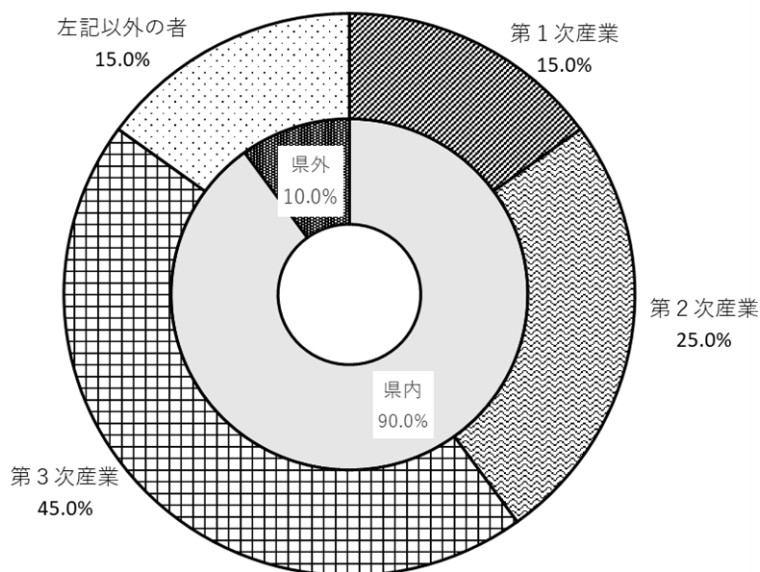
(2) 就職者（就職進学者を含む）

就職者は20人（男子17人、女子3人）で卒業者に占める就職者の割合は0.2%であった。

就職先を県内・県外別にみると、県内18人（90.0%）、県外2人（10.0%）であった。

また、産業別では第1次産業3人（15.0%）、第2次産業5人（25.0%）、第3次産業9人（45.0%）、左記以外の者3人（15.0%）であった。

図4 就職者の地域別、産業別構成（中学校）



2 義務教育学校

県内の義務教育学校（公立2校）を令和5年3月に卒業した生徒数は、3人（男子2人、女子1人）で、前年度より3人減少した。

卒業後の状況をみると、卒業者のうち、高等学校等進学者（就職進学者を除く）は3人（100.0%）であった。

高等学校等進学者と就職進学者を合わせた高等学校等進学率は100.0%であった。

（全国の進学率98.4%より1.6ポイント高い）

表14 義務教育学校卒業後の状況（実数）

（単位：人）

年次	義務教育学校						
	卒業生数	高等学校等 進学者数 (A)	専修学校等 進学者数 (B)	就職者数 (C)	左記以外 の者、不 詳・死亡 の者	(A)及び(B)の うち就職者数 (D)	就職者総数 (C)+(D)
平成31年3月卒	5	5	-	-	-	-	-
令和2年3月卒	1	1	-	-	-	-	-
3	7	7	-	-	-	-	-
4	6	6	-	-	-	-	-
5	3	3	-	-	-	-	-

（注）「専修学校等進学者」とは、専修学校（高等課程）進学者、専修学校（一般課程）等入学者、公共職業能力開発施設等の入学者をいう。

表15 進学率・就職率の年次別推移（義務教育学校）

（単位：%）

年次	高等学校等 進学率		卒業者に占める 就職者の割合	
	全国	長崎県	全国	長崎県
平成31年3月卒	98.8	100.0	0.1	-
令和2年3月卒業	98.5	100.0	0.2	-
3	98.6	100.0	0.1	-
4	98.8	100.0	0.2	-
5	98.4	100.0	0.1	-

（注）・各年、3月卒業生の実績。

・進学及び就職にはそれぞれ就職進学者を含む。

・高等学校等とは、高等学校・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校。

3 高等学校

県内の高等学校79校(公立57校、私立22校)を令和5年3月に卒業した生徒数は10,933人(男子5,535人、女子5,398人)で、前年度より350人減少した。

卒業後の状況をみると、卒業生10,933人のうち、大学等進学者(就職進学者を含む)5,297人(48.4%)、専修学校等進学者(就職進学者を含む)2,531人(23.2%)、就職者2,827人(25.9%)、一時的な仕事に就いた者15人(0.1%)、左記以外の者及び不詳・死亡の者263人(2.4%)であり、就職進学者は1人(0.0%)であった。

表16 高等学校卒業後の状況(実数)

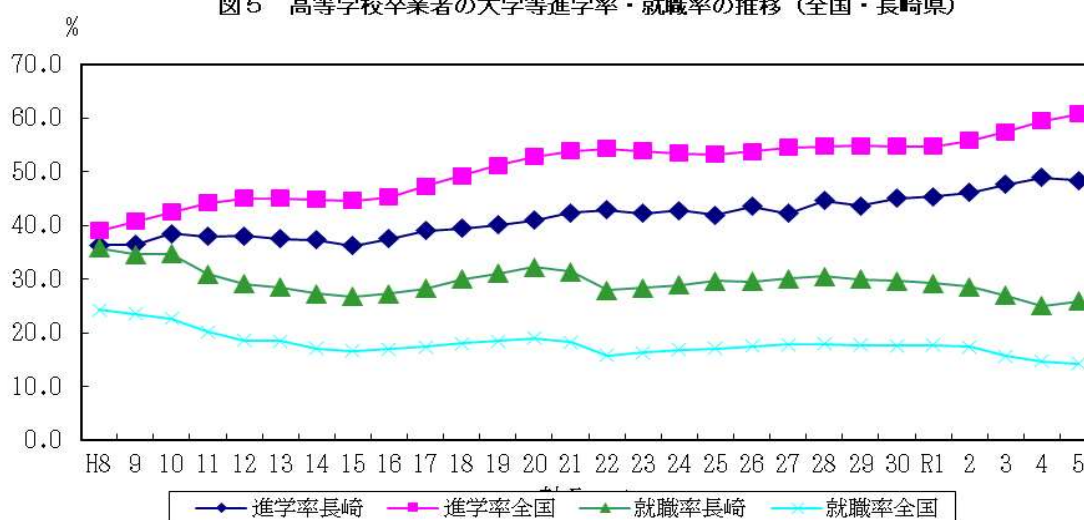
年次	卒業生数	大学等	専修学校等	就職者数	一時的な仕事 に就いた者	左記以外 の者、不 詳・死亡 の者	(A)及び(B)の	就職者総数
		進学者数 (A)	進学者数 (B)				うち就職者数 (D)	
平成20年3月卒	15,220	6,244	3,494	4,734	84	664	164	4,898
25	14,081	5,901	3,625	4,072	93	390	94	4,166
30	12,740	5,738	2,956	3,755	24	267	30	3,785
31	12,289	5,578	2,907	3,551	23	230	32	3,583
令和2年3月卒	12,161	5,610	2,906	3,461	14	170	14	3,475
3	11,590	5,519	2,763	3,121	18	169	8	3,129
4	11,283	5,521	2,690	2,815	18	239	3	2,818
5	10,933	5,297	2,531	2,827	15	263	1	2,828

(注) 「専修学校等進学者」とは、専修学校(専門課程)進学者、専修学校(一般課程)等入学者、公共職業能力開発施設等の入学者をいう。

表17 進学率・就職率の年次別推移（高等学校）

年次	大進学等率		卒業者に占める就職者の割合		(注)
	全国	長崎県	全国	長崎県	
平成20年3月卒	52.8	41.0	19.0	32.2	・各年、3月卒業生の実績。 ・進学及び就職にはそれぞれ就職進学者を含む。 ・大学等とは大学の学部・通信教育部・別科、短期大学の本科・通信教育部・別科、高等学校・特別支援学校高等部の専攻科
25	53.2	41.9	17.0	29.6	
30	54.7	45.0	17.6	29.7	
31	54.7	45.4	17.7	29.2	
令和2年3月卒	55.8	46.1	17.4	28.6	
3	57.4	47.6	15.7	27.0	
4	59.5	48.9	14.7	25.0	
5	60.8	48.4	14.2	25.9	

図5 高等学校卒業生の大学等進学率・就職率の推移（全国・長崎県）



(1) 進学者（就職進学者を含む）

大学及び短期大学に進学した者（就職進学者を含む）は、5,297人（男子2,486人、女子2,811人）であった。進学先内訳は、大学4,723人（男子2,436人、女子2,287人）、短期大学429人（男子40人、女子389人）、その他145人（男子10人、女子135人）であった。

大学等進学率は48.4%で、男女別にみると、男子の44.9%に対し、女子は52.1%と男子を7.2ポイント上回った。

表18 高等学校（全日制・定時制）卒業生の進学先別進学状況（公・私立、令和4年3月卒業）

区分	総数	男女別		設置者別		学科別	
		男	女	公立	私立	普通科	職業科
		卒業生数	10,933	5,535	5,398	7,421	3,512
(構成比)	100.0	50.6	49.4	67.9	32.1	57.5	42.5
大学等進学者数	5,297	2,486	2,811	3,468	1,829	4,147	1,150
(構成比)	100.0	46.9	53.1	65.5	34.5	78.3	21.7
卒業生に対する進学率	48.4	44.9	52.1	46.7	52.1	66.0	24.7
大学への進学者数	4,723	2,436	2,287	3,209	1,514	3,973	750
短期大学への進学者数	429	40	389	253	176	167	262
その他への進学者数	145	10	135	6	139	7	138

注)「その他」とは、大学・短期大学の別科・通信教育部、高等学校専攻科、特別支援学校高等部の専攻科をいう。

(2) 就職者（就職進学者を含む）

就職者2,828人（男子1,784人、女子1,044人）、就職進学者1人（男子1人）を合わせた就職者総数は2,828人となり、卒業者に占める割合は25.9%であった。

就職先を職業別にみると、生産工程従事者647人(22.9%)が最も多く、続いてサービス職業従事者467人(16.5%)、専門的・技術的職業従事者443人(15.7%)、事務従事者323人(11.4%)等の順となった。

産業別の主なものでは、製造業722人(25.5%)、公務（他に分類されるものを除く）399人（14.1%）、建設業351人(12.4%)、卸売業・小売業252人(8.9%)、医療・福祉202人(7.1%)等であった。

また、就職先を県内・県外別にみると、県内就職者が1,968人(69.6%)、県外就職者が860人(30.4%)であった。

県外就職者を都道府県別にみると、福岡県318人(37.0%)、東京都115人(13.4%)、大阪府87人(10.1%)、愛知県74人(8.6%)等であった。

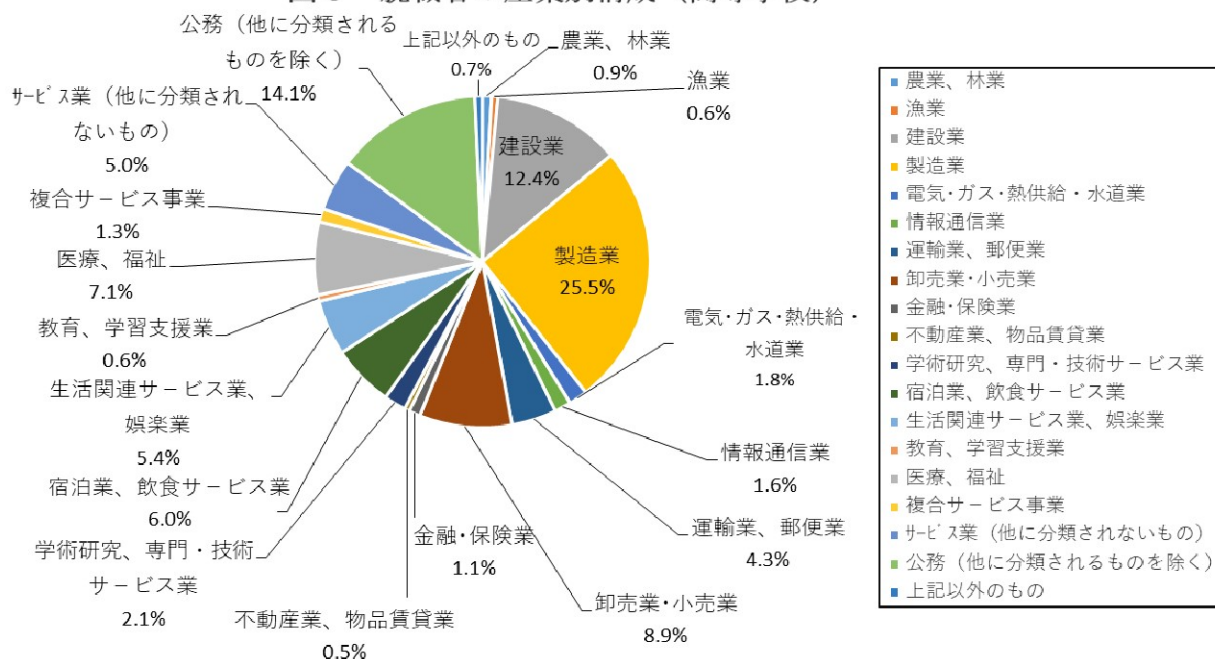
表19 高等学校卒業者の職業別就職者数（公・私立、令和5年3月卒業）

職業	総数	構成比	性別	
			男	女
総数	2,828	100.0	1,784	1,044
専門的・技術的職業従事者	443	15.7	360	83
事務従事者	323	11.4	58	265
販売従事者	202	7.1	87	115
サービス職業従事者	467	16.5	143	324
保安職業従事者	292	10.3	215	77
農林業従事者	25	0.9	16	9
漁業従事者	14	0.5	13	1
輸送・機械運転従事者	90	3.2	80	10
建設・採掘従事者	142	5.0	135	7
運搬・清掃等従事者	84	3.0	69	15
生産工程従事者	647	22.9	525	122
※製造・加工従事者	433	15.3	333	100
※機械組立従事者	98	3.5	87	11
※整備修理従事者	56	2.0	56	-
※検査従事者	44	1.6	36	8
※その他	16	0.6	13	3
上記以外のもの	99	3.5	83	16

(注)1. 就職進学者を含む。

2. ※は生産工程従事者の内訳である。

図6 就職者の産業別構成（高等学校）



※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とならない

表20 高等学校卒業者の就職先の都道府県別就職者数（公・私立、令和5年3月卒業）

（単位：人、％）

都道府県名	総数	構成比	男	女	都道府県名	総数	構成比	男	女
総数	2,828	100.0	1,784	1,044	島根	1	0.0	-	1
					岡山	7	0.2	6	1
北海道	-	-	-	-	広島	31	1.1	26	5
青森	-	-	-	-	山口	16	0.6	13	3
岩手	-	-	-	-	徳島	-	-	-	-
宮城	-	-	-	-	香川	1	0.0	1	-
秋田	-	-	-	-	愛媛	1	0.0	1	-
山形	-	-	-	-	高知	1	0.0	1	-
福島	1	0.0	1	-	福岡	318	11.2	229	89
茨城	2	0.1	1	1	佐賀	49	1.7	32	17
栃木	3	0.1	3	-	熊本	10	0.4	7	3
群馬	1	0.0	1	-	大分	3	0.1	1	2
埼玉	13	0.5	10	3	宮崎	1	0.0	1	-
千葉	17	0.6	11	6	鹿嶋	7	0.2	7	-
東京都	115	4.1	75	40	沖縄	1	0.0	1	-
神奈川県	49	1.7	37	12	その他	2	0.1	2	-
新潟	-	-	-	-					
富山	-	-	-	-					
石川	1	0.0	-	1					
福井	-	-	-	-					
山梨	-	-	-	-					
長野	-	-	-	-					
岐阜	1	0.0	1	-					
静岡	3	0.1	3	-					
愛知	74	2.6	55	19					
三重	7	0.2	2	5					
滋賀	7	0.2	5	2					
京都	10	0.4	7	3					
大阪	87	3.1	64	23	(県外就職者計)	860	30.4	619	241
兵庫	16	0.6	11	5	(県外就職率:%)	30.4	-	34.7	23.1
奈良	3	0.1	3	-					
和歌山	1	0.0	1	-	長崎県	1,968	69.6	1,165	803
鳥取	-	-	-	-	(県内就職率:%)	69.6	-	65.3	76.9

注) 就職進学者を含む。

